

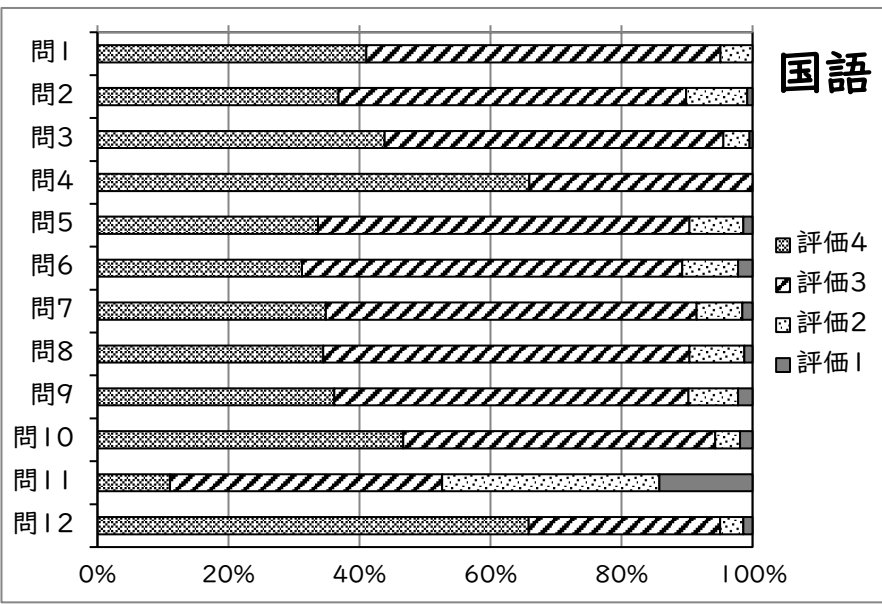
令和2年度 第1回生徒による授業評価結果について(3学年)

深秋の候、保護者の皆さまにはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育にご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

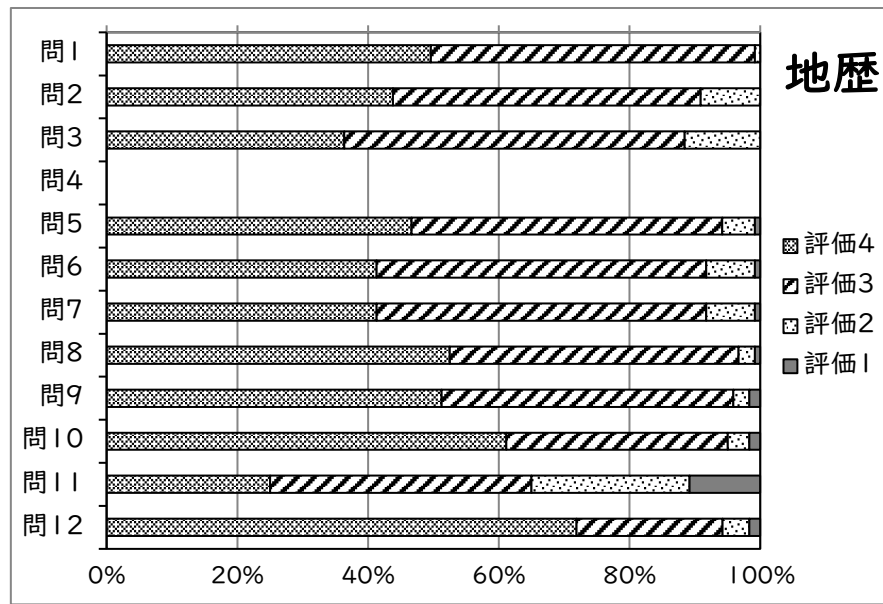
本校では、①「インクルーシブ教育の研究・実践～TT制度による支援の充実～」、②「ICT機器の効果的な活用に関する研究・実践」の2つをテーマに、学校全体で授業改善に取り組んでおります。このたび9月に実施した「第1回 生徒による授業評価」について学年ごとに集計・分析しましたので、お知らせいたします。この授業評価を通じて、各教科・科目等の課題を学校全体で把握し、その改善に向けて研究授業や校内研修等を実施することにより、一層の組織的な授業改善に取り組んでまいります。また、生徒自らが評価者として学習を振り返り、自ら改善する取組みを期待しております。

「生徒による授業評価」は、学校にとって重要な授業改善のヒントです。本校は一層魅力ある授業を行うために、ご家庭との連携を深め、ご協力をいただきながら、生徒一人ひとりが充実した高校生活を送れるように努めてまいります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

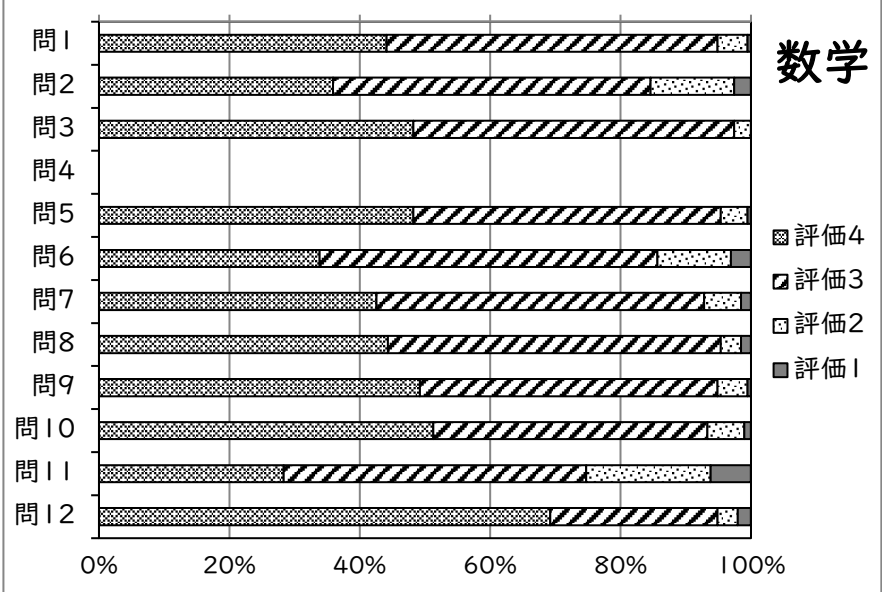
<p>○質問項目</p> <p>問1:毎時間の授業や単元(内容のまとめ)のはじめに学習のねらいを示したり、毎時間の授業や単元の学習のあとに学習したことを振り返ったりする機会がある。</p> <p>問2:単元(内容のまとめ)の学習の中で、他者の考えを知り、自らの考えを広げ深める機会がある。</p> <p>問3:単元(内容のまとめ)の学習の中で、課題について自分の考えをまとめたり、解決方法について考える場面がある。</p> <p>問4:TT(2人の先生で1つの授業をする)により、授業内容への理解が深まっている。</p> <p>問5:授業の中で身に付いたことや、できるようになったことを実感することができた。</p> <p>問6:他者の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自らの考えを広げ深めることができた。</p> <p>問7:授業で得た知識をもとに、自分の考えをまとめたり、課題の解決方法を考えたりすることができた。</p> <p>問8:授業で学んだことをそれまでに学んだことと関連付けて理解することができた。</p> <p>問9:私は授業でわからないところがあったら、先生や友人に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かろうとする努力をしている。</p> <p>問10:私は授業に対して意欲的に取り組んでいる。</p> <p>問11:授業の予習・復習を行っている。</p> <p>問12:授業開始時間や提出物の期限をきちんと守っている。</p>	<p>○評価</p> <p>4:かなり当てはまる</p> <p>3:ほぼ当てはまる</p> <p>2:あまり当てはまらない</p> <p>1:ほとんど当てはまらない</p>
--	--



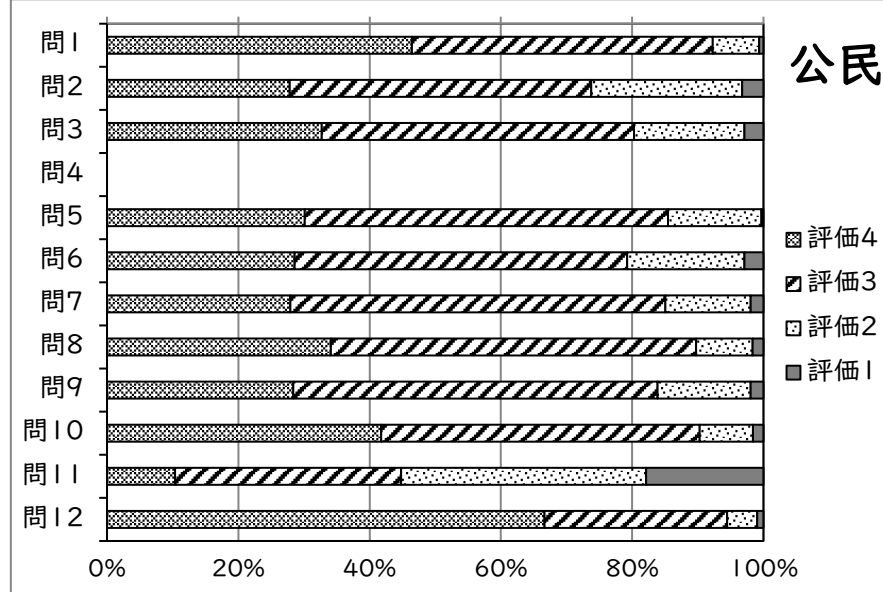
授業中の提出物への意識は高いが、予習復習に低評価をつける生徒が多く見受けられた。内容理解がおおむねできていると評価する生徒が多いのに対し、自分の意見を述べたり、他者の意見を取り入れ知見を広げる項目において他に比べると低評価だったので、感染対策に気を付けながら生徒同士で意見交換、共有できる授業づくりの工夫をしていく。



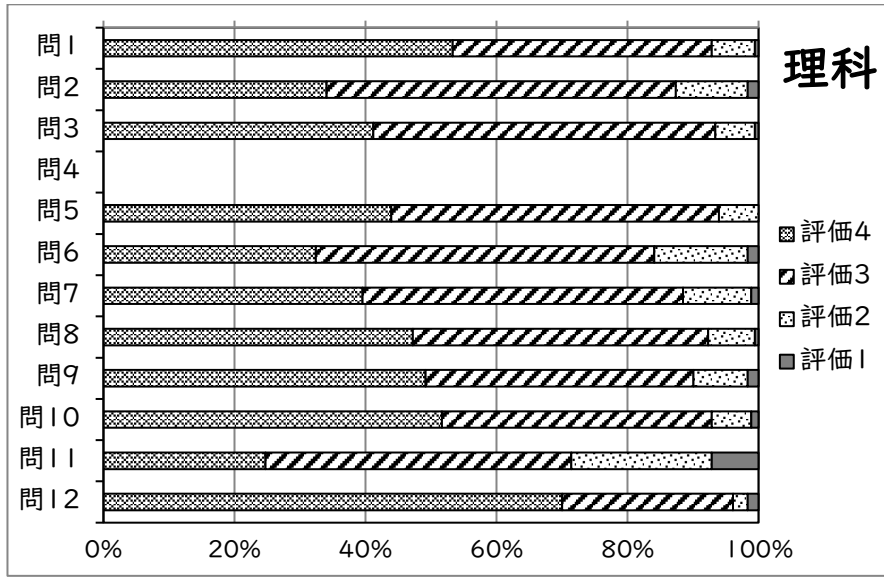
回答全般から、生徒が授業に対して主体的に取り組んでいると理解できる。問3から問7までの回答結果が比較的低いことを受けて、授業内容が現代の我々の生活にどのように関連しているのかを強調して授業を展開していくことで、改善を図っていききたい。また予習、復習を促すよう授業内容を工夫していく。



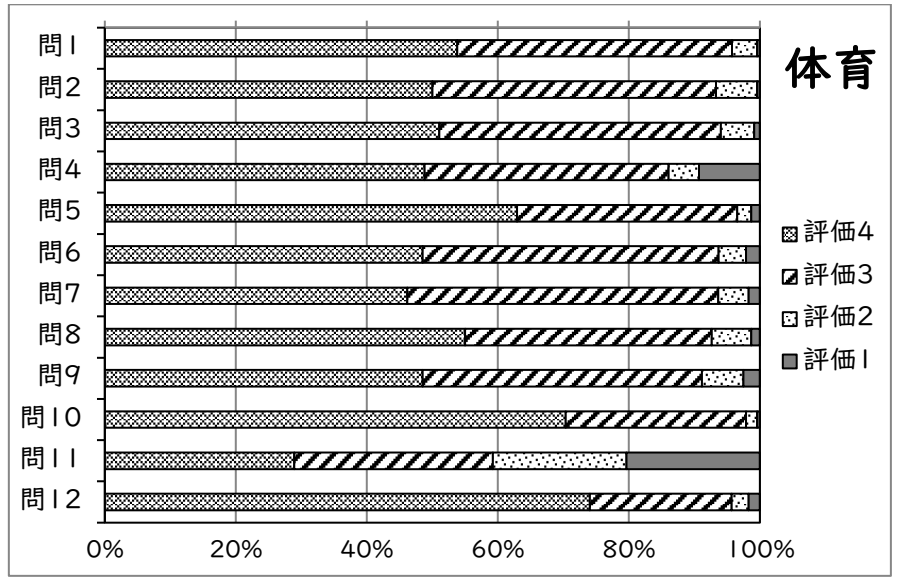
どの項目も肯定的な回答が概ね8割以上ある。教科としての取組みに加え、3年生になると進路と選択科目について明確な目的があるためとも考えられる。問11が他の項目より評価が少し低いのは、数学を受験で必要としない生徒も混在しているためと考えられる。



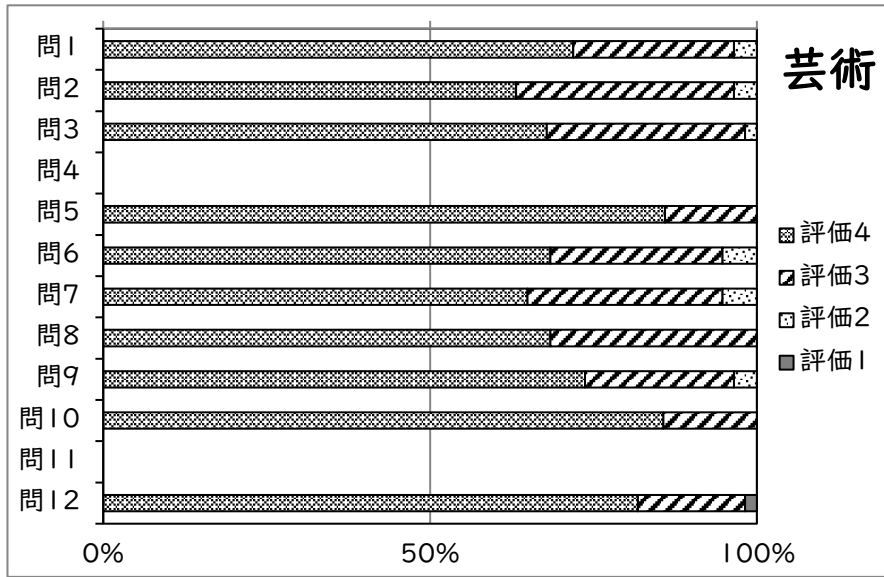
学習内容を振り返ったりまとめたりする時間を設けたことで、自ら主体的に学習内容を深める機会を増やすことができた。今後は予習、復習を含めて授業に対してさらに意欲的に取り組めるように、授業内容を工夫したい。



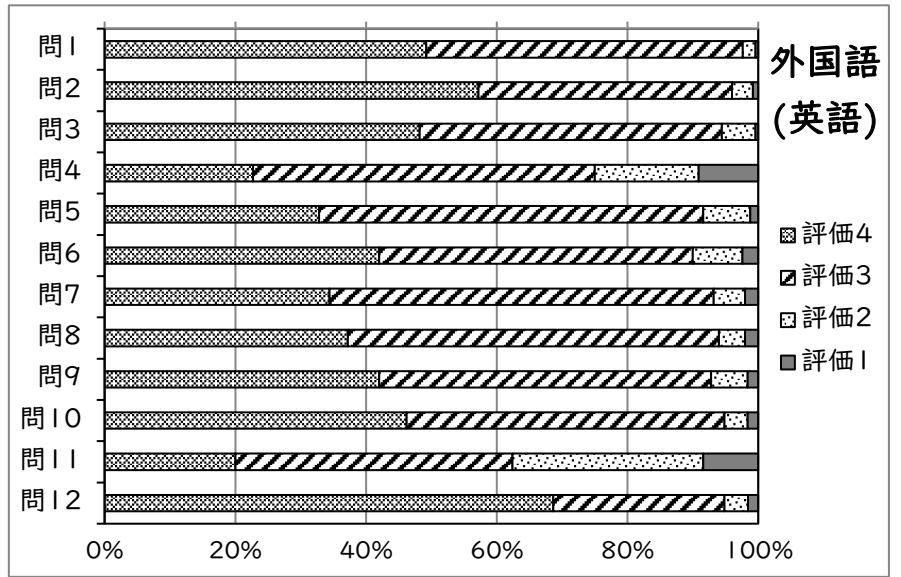
問11以外の項目で全体の8割から9割以上の良い評価を得ることができた。問11では6割半ぐらいが授業の予習・復習を行っていると答えており、昨年度より増加傾向が見られる。今後も生徒が主体的に学べる授業作りを継続したい。



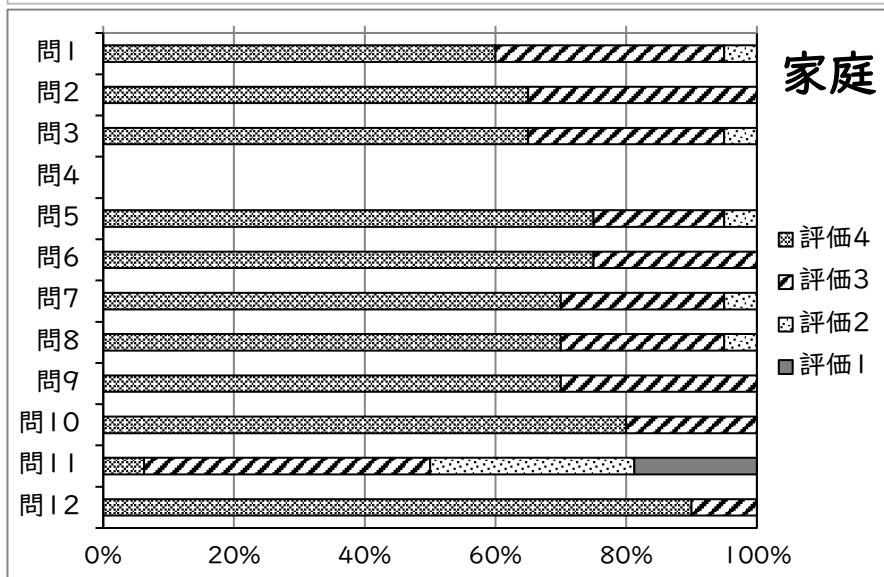
おおむね良好である。休業期間が長く、運動の機会が減ってしまったので、今後は感染予防に努めながら強度を少しずつ上げていく。12年間の体育学習の最後として、今後は自分で運動機会を作ることを学習させ、生涯スポーツにつなげていきたい。



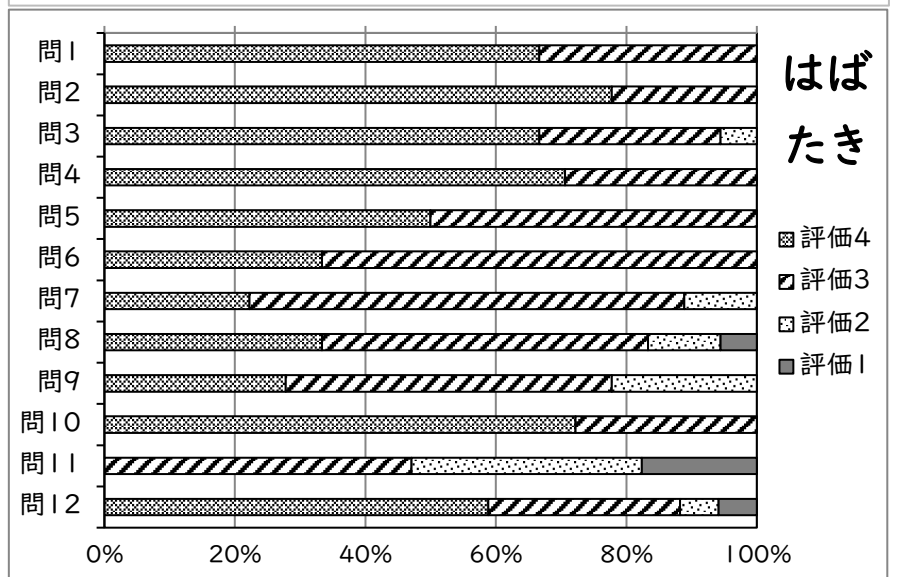
評価4の割合が非常に高く、良好である。生徒個々にとって取り組みやすい授業内容であることが伺える。さらに指導内容がよく理解された上で、授業に参加している姿勢を伺うことができる。作品の完成度を高め、作品完成の喜びを感じる授業におおむねなっている。更に共感するための鑑賞能力やコミュニケーション能力を高めていきたい。



昨年度より授業に対して準備をして臨む生徒が増えたが、自宅学習の促進に向けてGoogle Classroomをうまく活用していきたい。また、自分の意見を主張したり、周りの生徒と意見を共有し自らの考えを広める機会が多いので、今後もやり方を工夫しながら取り組んでいきたい。



おおむね良好である。実技中心の授業であるため、授業の予習・復習などの課題を設定することは難しいが、実生活で活用できる生きた知識を身につけられるように教材を選びたい。



今回の調査期間の学習内容は、休校明けからの野菜作りが主な活動内容であった。問7の質問に対しての評価がやや低くなっているが、課題解決を目的とした具体的な授業が行えなかったためと考えられる。期末テスト内で行っている、「発表」は今後も続け、伝え合い、聞き合う活動を積極的に取り入れていきたい。